

# 社V甲子園へ

## 3年ぶり3度目



夏の甲子園出場を懸けた第108回全国高校野球選手権兵庫大会最終日は26日、神戸市須磨区のほっともっとフィールド神戸で決勝があり、社が明石商を3-2で下し、3年ぶり3度目の優勝を果たした。社は西宮市の甲子園球場で8月5日に開幕する全国高校野球選手権大会に兵庫代表として出場する。

今大会は5回戦で昨秋の県大会準優勝の市尼崎と対戦し、7-0で七回コールドゲーム勝ち。準々決勝では東播磨に2-0で競り勝った。準決勝では初めて4強入りした須磨学園を、10-0の五回コールドゲームで退けた。

この日の決勝では、六回に山口諒大選手の時適時二塁打で追い付いた。七回に勝ち越されたが、八回に小倉臣斗選手の手2ランで逆転した。

神戸新聞  
NEXT



詳しくはこちら

3年ぶり3度目の優勝を決め、喜び合う社ナイン。26日午後、神戸市須磨区、ほっともっとフィールド神戸(撮影・丸山桃奈)

【明石商】田川 村塚 瀬立 崎口 本吉  
⑨ 米岸 ⑦ 市大 ② 村足 ④ 岩貝 ⑧ 山仲  
③ P

【社】武渥 下倉 本諒 村西 井  
④ 光山 ⑥ 松小 ⑨ 山山 ② 山口 ⑧ 北小 ③ 榎岩  
⑦ P